

展示室 1 a 生誕120周年 坪内節太郎

2025年11月5日(水)から2026年3月29日(日)

○印は2026年1月18日(日)まで、●印は2026年1月20日(火)から展示

坪内節太郎(1905-1979)は岐阜県各務原市出身の画家です。春陽会では中川一政や河野通勢の指導を受け、また木村莊八らと交友を深めていきました。彼らは油彩画をメインとしながら、同時に水墨がもつ情趣に惹かれていきました。坪内もまた、戦後に行動美術会へと発表の場を移しながらも、次第に墨彩画の世界へと傾倒していきました。本展示では生誕120周年を記念し、所蔵する油彩画、水墨画、素描を紹介します。

作家名	生年-没年		作品名	制作年	技法、素材
つぽうち せつた ろう 坪内 節太郎	1905-1979		フタリ	1935	油彩、画布
			はる 春	1939	油彩、画布
			あおいのうえ 葵上	1946	油彩、画布
			せぐま 踊る	1949	油彩、画布
			しょうじょ 少女	1954	油彩、画布
			あお かまくら 青鎌倉	1961	油彩、画布
			とうじつ ひし 冬日の菱	1961	油彩、画布
			みんわ 民話	1962	油彩、画布
			ゆ や 熊野	1965	油彩、画布
			すな はな 砂の花	1971	油彩、画布
			まつ ふな 松かさ鮒	1976	油彩、画布
		●	どうじょ ふきさん 童女 富貴讃	1960-70年代	紙本着色
		○	つばきまんようしゅうか 椿 萬葉集歌	1970年代	紙本着色
		●	ふくじゅくそう だいじょうじゅうらい うちさんらい 福寿草 大乘十來の内三来	1970年代	紙本着色
		○	びじょ かん のん にお しゅりようしゃ 美女観音 香ひの狩獵者	1978	紙本着色
		●	ふな りょうかんし 鮒 良寛詩		紙本着色
		○	あまりりす 萬葉集歌		紙本着色
			まんようせんめんず 萬葉扇面図	1967	紙本着色
		●	すがわらでんじゅてならいかがみ かもつつみ ば 菅原伝授手習鑑 加茂堤の場		紙本着色
		○	げんべいぬのひきたき 源平布引滝		紙本着色
		○	えほんたいこうき みょうしんじ 絵本太功記 妙心寺の場		紙本着色
		●	はですがたおんなまいぎぬ その 艷容女舞衣 お園		紙本着色
		○	せいすいき さかう ひらかな盛衰記 逆鱗の場		紙本着色
		○	もどりばし 戻橋		紙本着色
		●	よしつねせんぼんざくら つる べすしや ごんた 義経千本桜 釣瓶鮎屋の場 いがみの権太		紙本着色
		○	いかりとももりじゅすい 義経千本桜 碇知盛入水		紙本着色
		○	奥州安達原 袖萩とお君		紙本着色
		●	しんれいやぐちのわたし 神靈矢口渡		紙本着色
		●	かなで ほんちゅうしんぐら 仮名手本忠臣蔵		紙本着色
		●	こいのたよりやまとおうらい にいくちむら 恋飛脚大和往来 新口村	1964	紙本着色
		●	こくせん やっせん わとうない 国姓爺合戦 和藤内		紙本着色
		●	すがわらでんじゅてならいかがみ てら こ や 菅原伝授手習鑑 寺子屋の場	1960-70年代	紙本着色
		○	ほんちようじにじゅうしこう きつねび 本朝廿四孝 狐火の場		紙本着色
		●	かんじんちよう 勧進帳		紙本着色